# 甲突川左岸・右岸緑地利活用調査結果(概要版)

#### 1 利活用調査



- 緑 地 環 境
- ・一定数のキッチンカーやマルシェが出店可(高低差、樹木等による制限あり)
- ・キッチンカーの出店可能数は、車両の乗入れや緑地内の移動に制限等があるため、マルシェの半数以下
- 周辺環境等
- ・高見橋周辺を中心に人通りが多く、緑地一帯は散策等の利用者が多い。
- ・回遊性向上により周辺の飲食店等との相乗効果が期待できる。
- 利 用 規 制
- ・都市公園法により、緑地をキッチンカー等で占用することはイベント以外不可
- **2 キッチンカー等による実証実験(かごっま甲突川Autumn Fes)結果**(令和4年9月~11月実施)(単位:日・店・人)

# (1) キッチンカー等出店者数・来場者数

	時期	開	催日数		延べ出店者数						来場者数					
		左岸・	左岸	合計	左岸		右岸		合計		左岸	右岸	合計			
		右岸	五件	左杆	左杆	左杆	左杆	左杆	THE	キッチンカー	マルシェ	キッチンカー	マルシェ	キッチンカー	マルシェ	左杆
	9月	4	3	7	33	22	6	2	39	24	9,272	920	10,192			
	10月	13	3	16	114	78	33	3	147	81	22,431	3,787	26,218			
	11月	2	10	12	106	67	5	2	111	69	16,828	865	17,693			
	合計	19	16	35	253	167	44	7	297	174	48,531	5,572	54,103			

※来場者計測は左岸Aと右岸で実施

※実出店者数はキッチンカー25店舗、マルシェ45店舗

### (A) 曜日・エリア別出店者数・来場者数(日平均)

		出店状況				出店者数				来場者数	
曜日	時間	キッチンカー		マルシェ	キッチンカー		マルシェ		左岸	右岸	
		左岸A・右岸	左岸B	全エリア	左	右	左	右	在件	72/14	
平日 (月~木)	11:00-15:30	0	-	-	6.5	2.8	-	-	390	131	
平日(金)	11:00-15:30	0	-	-	8.0	3.3	1.0	-	594	135	
十口 (並)	17:00-21:00	0	-	-	8.0	3.3					
土日祝	11:00-17:00	0	0	0	7.6 2.	2.5	11.9	2.3	2 524	204	
工口 杌	17:00-21:00	0	-	-					2,634	391	

# (2) 休齢コンテンツ宝施日数 利田者数

♪1体験 コンナンツ美施日数、利用1								
体験コンテンツ	実施 日数	曜日	利用者数	日平均				
遊覧船体験 ★	10	土日祝	565	56.5				
SUP・ カヤック体験	9	±Β	176	19.6				
生き物観察会	4	土日祝	34	8.5				
朝ヨガ体験	5	平日・ 土日祝	16	3.2				
ドッグラン ★	26	平日・ 土日祝	187	7.2				
百円茶屋 ★	15	土日祝	1,379	91.9				
ミニゲームコーナー ★	15	土日祝	659	43.9				

★は事務局スタッフの従事あり



#### 【アンケート結果】

- ・来場のきっかけは、通りがかり、知人の紹介、 チラシが上位
- ・来場の目的は、キッチンカーが約8割、マルシェ が約3割
- ・来場回数は、初めてが約8割、リピーター(2回以上)が約2割
- ・来場前後の立寄り先は、鹿児島中央駅が約7割、 天文館が約3割
- ・エリアが広くて疲れる、出店数が少ない、情報 発信が不足といった意見が多い。

※n=約1.200人(来場回数以外は複数回答)

# 【課題整理】

- ・出店者数、来場者数は人通りが多く、利益が見込める左岸Aに集中し、左岸Bや右岸は採算に合う誘客が見込めない。
- ・出店可能数に対し、出店者数が少なく、店舗の散在により賑わいを欠いている(特にマルシェ)。
- ・平日の来場者数は、土日祝と比べ、左岸Aで約1/4~1/6、右岸で約1/3であり、採算に合う誘客が見込めない。
- ・来場者数は昼食頃( $11\sim13$ 時)、次いで夕食頃( $18\sim20$ 時)が多く、そのインターバルや早朝は採算に合う誘客が見込めない。・体験コンテンツは、甲突川を生かした体験など、一定の利用、誘客効果があるが、体験事業者のマネジメントの負担大

## 3 持続性のある運営スキーム (案)

# (1) 運営の方向性

実施概要	甲突川左岸、右岸緑地において民間事業者によるキッチンカー出店等のイベント運営を行い、にぎわ い創出、回遊性向上を図る
実施エリア	運営当初は利益の見込める左岸Aを中心にイベントを展開し、定着を図った上で段階的に拡大を検討
実施日時	運営当初は利益の見込める日時に限って定期的にイベントを開催し、定着を図った上で段階的に拡大 を検討
実施内容	・キッチンカーは最大数を出店し、合わせてマルシェの出店数を順次拡大。可能な限り左岸・右岸のコンセプトに沿った出店に留意 ・体験コンテンツの提供は、収益性や効果を踏まえ事務局直営のほか、体験事業者との連携による実施も検討 ・季節に応じたイベントや他イベント、維新ふるさと館や商店街等と連携した取組の実施を検討
事務局運営	運営の安定や実施内容の充実に向け、出店料や事務局ブースの収益に加え、協賛金や補助金の活用等 も検討
環境整備	キッチンカーの乗入れ導線の改善、乗入れに伴う安全対策を実施。出店エリアの拡大を検討

# (2) 運営の具体例 (イベントの詳細は企画提案による)

· - /	~							
段階	実施 エリア	実施頻度・時間	出店者数 キッチンカー マルシェ 体験			備考		
1年目	左岸 A 中心	・定期開催(1回/月) ・11:00~20:00	15	30	3	・市によるキッチンカー乗入れ導線等の環境整備 ・右岸や左岸Bは大型連休や他(ハントと連動して利用 ・協賛金、補助金の活用等		
2年目	左岸 A 右岸	・定期開催(2回/月) ・11:00~21:00	20	50	5	・市によるキッチンカー出店エリア拡大 ・季節感のあるイベントの追加(花見・月見等)		
3年目	左岸A・B 右岸	・定期開催(2回/月) ・10:00~21:00	25	70	8	・左岸、右岸のコンセプトに沿った出店		

イベント運営により、甲突川河畔におけるにぎわいの場づくりが継続的、発展的に実施された場合、 将来的に民間による店舗設置を検討(候補地:左岸A・右岸)

